

ひだまり

新年あけましておめでとうございます。平素は、当法人の運営に對しまして、ご利用者、ご家族の皆様、ならびに地域住民の皆様より温かいご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。また、日夜、現場で法人の理念を實踐してくれている職員の皆様にも、この場を借りて深く感謝いたします。

昨年、世界では予測困難な出来事が続き、物価の高騰など、私たちの暮らしにも様々な影響が及んだ一年でした。こうした変化の激しい時代の中、国内の医療・介護現場が直面する窮状に對し、昨年誕生した新政権のもとで、臨時の制度改正を検討する動きが具体化してきました。これは、現場で奮闘する職員にとって大きな希望であり、社会全体で福祉を支えるという機運の高まりを感じています。

しかし、制度の充実に期待を寄せるばかりではなく、私たち自身が主体的に取り組むべき課題も山積しています。

その一つが「2040年問題」に象徴される、社会の担い手不足の問題です。私自身も団塊ジュニア世代の一人として、これまで未来の課題として漠然と捉えていた「老いや介護」が、教科書やニュースの中の出来事ではなく、家族や自分自身の現実的な問題として身近に迫ってきたことを実感しています。

この大きな課題に對し、当法人では、国籍を問わず多様な人材が活躍できる環境づくりを進めており、海外から来た職員も、今や介護現場にとつて欠かせない存在となっています。今年も、特定技能制度等を活用し諸外国から優秀な介護人材を受け入れる予定です。私たちは、互いの文化や価値観の違いを認め合い、そして何よりも「ご利用者を大切に思う心」を共有しながら、一丸となって質の高いケアの実現に取り組んでまいります。

結びになりますが、北海道はまだ雪深く厳しい寒さが続きます。皆様におかれましては、くれぐれもご自愛くださいませ。

目まぐるしく変化する毎日の中にあつても、時に穏やかな心を保ち、楽しみを見出せる一年となりますよう、皆様のご健勝とご多幸を心より祈念し、新年のご挨拶いたします。



社会福祉法人 栄和会

事務局長 三井弘巳

新年のご挨拶

CONTENTS

1 新年のご挨拶

2-3 栄和会 Way Award Social Welfare Service Corporation EIWA-KAI

4 お知らせ・寄贈品・特定技能職員 編集後記

社会福祉法人 栄和会 基本理念

私たち栄和会職員は
利用者、家族、地域社会との和を
大切にすることを信条とし、

- 1 その人らしい尊厳ある暮らしの実現を目指します
- 2 自立した生活ができるよう支援します
- 3 専門的な技術と知識を持ち、質の高いサービスを提供します
- 4 安心、安全、快適な施設・設備の充実に努めます

お知らせ

令和7年9月より、これまで各事業所で運営していた居宅介護支援事業を統合し、新たに「栄和会ケアプランセンター」としてスタートいたしました。

統合によって、より一層スムーズな連携体制が構築され、ご利用者一人ひとりの状況に応じた質の高いケアプランの提供が可能となりました。

経験豊富な介護支援専門員が在籍し、在宅生活を安心して続けられるよう、相談支援やサービス調整を行ってまいります。今後とも、地域の皆様のお力になれるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



特定技能職員

■よつば乳業株式会社様より「ヨーグルト」をご寄贈いただきました！

よつば乳業株式会社様より、ご入居者、職員の健康増進の観点から定期的にヨーグルトをご寄贈いただいています。令和7年7月には754個、11月には593個、合計で1,347個のヨーグルトをご寄贈いただきました。いつもおいしいヨーグルトをご寄贈いただき、心より感謝申し上げます。

ありがとうございます。



編集後記

今号では、第3回「栄和会WayAward」の様子を掲載いたしました。今年も発表を通して、職員一人ひとりが「個別ケア」への思いや実践を改めて振り返る良い機会となりました。年々内容が深まり、栄和会らしさがより鮮明になってきたことを実感しております。次回開催もぜひ楽しみにしてください。

これからも皆様に安心してご利用いただける法人であり続けられるよう、職員一同日々精進してまいります。引き続き温かいご支援をよろしくお願いいたします。

栄和会では、海外からも新しい仲間を迎えています。

入職後は日本語や介護の研修を丁寧に行い、先輩スタッフが寄り添いながらサポートしています。

言葉や文化は少し違つても「心を寄せる思い」は同じです。日々、ご利用者の笑顔にふれながら成長しています。

これからも、多様な仲間とともに、より暖かいケアをお届けしてまいります。



栄和会のご案内

やすらぎ (定員50名)

〒004-0069 札幌市厚別区厚別町山本750-6

- ケアハウス／特定施設入居者生活介護
- デイサービスセンター

☎011-896-5014

あつべつ (定員100名)

〒004-0069 札幌市厚別区厚別町山本750-6

- 介護老人保健施設／短期入所療養介護
- 通所リハビリテーション ●訪問リハビリテーション

☎011-896-5020

厚別栄和荘 (定員104名)

〒004-0069 札幌市厚別区厚別町山本750-6

- 特別養護老人ホーム／短期入所生活介護

☎011-896-2565

- デイサービスセンター

☎011-896-5014



〒004-0022 札幌市厚別区厚別南5丁目1番10号

☎011-896-5010



ひらおか梅花実 (定員80名)

〒004-0873 札幌市清田区平岡3条3丁目1-8

- 特別養護老人ホーム／短期入所生活介護

☎011-884-8886

- デイサービスセンター

☎011-884-8882

あつべつ南5丁目 (定員80名)

〒004-0022 札幌市厚別区厚別南5丁目1-10

- 特別養護老人ホーム／空床型短期入所生活介護

☎011-375-0526

- デイサービスセンター

☎011-375-0375

- 栄和会ケアプランセンター

☎011-375-6825

おとべ荘 (定員50名)

〒043-0103 北海道爾志郡乙部町緑町704-3

- 特別養護老人ホーム／短期入所生活介護

☎0139-62-3827

- 乙部町デイサービスセンター

☎0139-62-4032

- 訪問介護ステーションおとべ

☎0139-62-4033

- 居宅介護支援事業所おとべ

☎0139-62-4008



開催日：2025年**10月28日**
開催時間：18：00～20：00
開催場所：厚別区民センター
審査員：瀬戸常務理事・三井事務局長・田辺評議員
林（恭裕）監事・吾田評議員

栄和会Way Awardとは？

「栄和会 Way Award」とは、法人職員行動指針「栄和会 Way」を実践した好事例を法人全体から募集し、「栄和会らしいケア」を共有することで、さらなる行動発揮に繋げることを目的としています。第3回目の開催も、法人内の選考委員により、最優秀賞、優秀賞、奨励賞を選定し表彰しました。「栄和会Way」という行動指針は、法人理念達成に向け、持つべき心構えやとるべき行動の礎となるものです。

■エントリーチーム

- やすらぎデイサービスセンター
.....• やすらぎデイサービスセンター
- 栄和荘「やったるでRe:」
.....• 特別養護老人ホーム厚別栄和荘
- ぐりとおぐらと第2包括の仲間たち
.....• 札幌市厚別区第2地域包括支援センター
- THEあつべつ2025
.....• 介護老人保健施設 あつべつ
- チーム梅
.....• 特別養護老人ホームひらおか梅花実
- Teamケアセンター
.....• 乙部町デイサービスセンター
- たく&みなみ5
.....• 特別養護老人ホーム あつべつ南5丁目



奨励賞

特別養護老人ホームあつべつ南5丁目
たく&みなみ5



優秀賞

介護老人保健施設あつべつ
THEあつべつ2025



応援にも
力が入ります

Social Welfare Service Corporation EIWA-KAI

第3回
**栄和会
Way Award**

一人ひとりを大切に、次の一歩へ

最優秀賞

乙部町デイサービスセンター
Teamケアセンター

